

国語科（現代の国語）学習指導案

指 導 者

- 1 履修単位数 2単位
- 2 実施日時 令和5年11月 日() 第3時限
- 3 学 級 HR (名)
- 4 使用教科書 現代の国語(大修館)
- 5 単元(題材)名 話し合いによってアイデアを出し合い、発想を広げる
(「発想を広げる」)

6 単元設定の理由

(1) 生徒観

本クラスの雰囲気は明るく、人間関係も良好である。授業内の話し合いの場面では、生徒同士で意見を出し合っていることから協働的に学び合う環境が作られているのではないかと感じる。その一方で、なかなか自分の意見を他の生徒に伝えたり、分からないところを聞いたりできない生徒も見られる。

(2) 教材観

本教材は、ブレインストーミングを初め、アイデアを広げたり整理したりする思考法を学ぶための教材である。また、現代に必要な他者とともに様々な角度からアイデアを検討するという力を育むことに適した教材でもある。

(3) 指導観

アイデアを出したり整理したりすることによってそれぞれのアイデア同士の関係を踏まえて発想を広げる力を育みたい。また、他者との話し合いを通して協働的に学ぶことで、新たな視点に気付いたり考えを深めたりすることができるようにしていきたいと考え、本単元を設定した。

7 単元の目標

- (1) 主張と論拠など情報と情報との関係について理解することができる。 [知識及び技能] (2)ア
- (2) 目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討することができる。 [思考力、判断力、表現力等] A(1)ア
- (3) 言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。
「学びに向かう力、人間性等」

8 本単元における言語活動

タブレット端末で意見を出し合い、話し合いを通して多様な意見を引き出し、自分の発想を広げる。
[思考力・判断力・表現力等] A(2)ウ

9 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 (2)ア	①「話すこと・聞くこと」において目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討している。 (A(1)ア)	①学習の見通しをもって、積極的に話し合いに参加することを通して、様々な観点から情報を収集、整理しながら、タブレット端末を用いて意見を出そうとしている。

10 指導と評価の計画 (全4時間)

次	学 習 活 動	評価規準・評価方法
第1次 (2時間)	<ul style="list-style-type: none"> 単元の目標や進め方を確認し、学習の見通しをもつ。 ブレインストーミングについて理解する。 アイデアを広げたり整理したりする方法を理解する。 	〔知識・技能〕① 「記述の点検」
第2次 (1時間)	<ul style="list-style-type: none"> 決められたテーマに沿って、班ごとに話し合いを行う。 班ごとに、出されたアイデアとどのように整理したかを発表する。(本時) 	〔思考・判断・表現〕① 「行動の観察」 「記述の確認」
第3次 (1時間)	<ul style="list-style-type: none"> ワークシートに単元の振り返りを書き、グループや全体で共有する。 	〔主体的に学習に取り組む態度〕① 「記述の確認」

11 本時の目標

話し合いによってアイデアを出し合い、整理することができる。

12 本時の展開

時間	学習活動	指導上の留意点	学習活動における 具体の評価規準	評価方法
導入 5分	<ul style="list-style-type: none"> 前時までの復習を行う。 本時の目標を確認する。 「アイデアを出し合い、整理する。」 	<ul style="list-style-type: none"> 前時に説明した思考法を示す。 		
展開 40分	<p>①前時に決めたテーマに沿ってグループで話し合いを行う。 (MetaMoJi Classroom)</p> <p>②グループごとに出てきたアイデアと整理の仕方を発表する。 (MetaMoJi Classroom)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 前時に説明した思考法の中で、どの方法で行うのが良いかグループで話し合っ決めてよう指示する。 発表する内容について、整理の方法と整理前に出てきたアイデア、整理後に出てきたアイデアをそれぞれ分けて発表させる。 	〔思考・判断・表現〕 話し合いの中で自分の意見を出し、出てきたアイデアを班員と協力しながら比較・分類している。	「行動の観察」 話し合い
まとめ 5分	<ul style="list-style-type: none"> 本時のまとめを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 今回学んだ方法は、アイデアの整理だけでなく他の場面でも有効であることを確認させる。 		

13 評価及び指導の例

「十分満足できる」と判断される状況	<ul style="list-style-type: none"> 他者の意見を踏まえて、自分の意見を発言できている。 整理したアイデアを新しいアイデアに結び付けることができている。
「おおむね満足できる」状況を実現するための具体的な指導・手立て	<ul style="list-style-type: none"> ワークシートを元に、発言できそうなことがあるか確認させ、発言を促す。 どのような分類がされているか、ワークシートを確認させる。